

和 気 品
合 魄 位

高島市立マキノ中学校

学校だより



文責：校長 清水

全校縦割りグループと各学年で学びを深める人権学習～

1948年12月10日に「世界人権宣言」が採択され、12月4日から12月10日までを人権週間としています。これを受け、本校においても、その学習を毎年実施しています。今年度も生徒会が中心となって、身近な人権の問題について、全校生徒が一緒になって考えました。

今回は、学校生活における具体的な場面を想定した2本の動画を新生徒会が作り、それを全校で視聴し、縦割りグループを活用して、お互いの思いや人間関係を壊さないようにするにはどうしたらよいかを考えました。

1本目の動画は「授業が始まる前に、友達にトイレに誘われる場面」、2本目の動画は「自分のペンを冗談半分で勝手に人に使われて、それを返してほしいと伝える場面」でした。



人権集会役割演技より

各グループで、それぞれの場面について、3年生のグループリーダーを中心に具体的な会話のやりとりを考え発表しました。その後、生徒会役員の司会者が、そう考えた理由や会話のポイントを質問し、生徒同士で人権問題についての考えを深めてきました。

さらに、最近全国的な問題となっている闇バイトについてのことを考えました。具体的には、闇バイトの怖さを考える動画を視聴し、その後、アルバイトの求人募集をしている2枚の静止画を比較して、どちらがその募集であるかを考えました。

この学習の振り返りとして、「よりよい関わり方」と「正しい情報を得る方法」の2つの視点から考えたことを書きました。その内容は以下のとおりです。

【第1学年】

○どちらもかたくなになって譲らなかったら喧嘩になってしまう。お互いのよりよい関わりのために譲り合ったり相手が嫌に感じていることをすぐにやめたりすることが大切だと思った。

闇バイトについては、考えれば「これは危ないサイトだ」と分かるはずなので、甘い話には冷静に考えてみようと思った。

○相手が嫌な気持ちになる行動や発言はお互いにしないようにする。もし嫌な気持ちになってしまったときは、あまり我慢しすぎずに、しっかりと気持ちを伝えることだ。そういうことができる関わり方がよい。

ネットには間違った情報もたくさんあるので、細かいところまで確認したり本当に安全か、誰かに相談したりするのも大切だと感じた。

【第2学年】

○お互いがよりよく関わるためには、言葉遣いに気を付けたり相手がこれは嫌だと言ったらすぐにやめたりすることが大切だと思った。お互いに相手のことを思いやった行動ができるといい。

正しい情報を得るためには、1つの情報を使うのみにしないこと、そして、その情報におかしなところはないかなどを見極めることが大切だと考えた。

○お互いがよりよいと感じる関わりは「無理強いをしない」「いやだと感じたら言う」「いやだと言われたら素直にやめる」ことだと思った。

正しい情報を得るためには「ネットの情報を信じすぎないこと」「うその情報や闇バイトの求人サイトの特徴を知ること」が大切だと思った。

自分や周りの人、家族、友達を守れるように気を付けたい。

【第3学年】

○ 自分の思っていることを伝えようとしないと伝わることも伝わらない、伝えても相手側が尊重して認めないと意味がないと思う。だから、お互いに自分の意思を示して尊重することがよりよい関わり方だと思う。

正しい情報を得るためには、友達や家族と話して判断したり、間違えたと感じたら不安なこともすべて警察に相談したりするといったと考えた。

○ 人権集会を通して、お互いのよりよい関わりとは、自分の本心を言い合うことができ、その気持ちを尊重できる関係であると考えた。

正しい情報を得るためには、人を頼ることが重要だと思った。わからないことを人と一緒に考えることで、その情報に対する理解度をより深めることができると考えるからだ。

これからの人生で、このようなことに気を付け、後悔することを減らしていけるように過ごしていきたい。

各学年の人権学習振り返りシートより

【一秒の言葉を大切に(第1学年)】

一秒って一瞬だけど、その一秒の出来事は一生残ることもあると分かった。よい気持ちになる言葉はそうなると思っていたけど、



1年 理科の実験の授業より
言い方や状況によっては、「がんばれ」「おめでとう」「ありがとう」「大丈夫」という言葉がけも、相手にとっては嫌な思いにつながる

こともある。

誰もがよい気持ちになれるような言葉を使うように心がけていきたい。

【人権宣言を通して(第2学年)】

人権は人を守るために大切なことだと分かった。学校生活の中でも、いろんな問題が起こってしまう。そういうときにどのように行動すればよいかしっかりと考えたい。学習プリントに書いている「権利を奪う『権利』はない」というように、人それぞれに人権はある。その人権は、自分やほかの人の幸せを守るためにあると考える。

【知ること、考えることは守ること(第3学年)】

相手を傷つけないために「知ること」を大切にしようと思った。普段からスマホなどを使い、知らない人と関わっている。スマホなどを使うとバレないからという理由で、相手を傷つけたり批判したりしてしまうことがある。一つ一つのコメントに対して、様々な方面から情報を得て、正しい判断ができるようにしていきたい。

1月・2月の主な学校行事

【1月】

7日：3学期始業式(給食・部活動なし)
8日：給食開始 2・3年学力確認テスト
9日：県スキー大会 2年SCによる心理授業
15日：地震を想定した避難訓練
16日：3年SCによる心理授業
20日：生徒会の日
23日：1年SCによる心理授業
29日：入学説明会(15時00分から)

【2月】

5日：滋賀県立特色・推薦選抜試験
7日：新旧合同保護者会(仮称)実行委員会
17日：生徒会の日
18日：3年定期テスト
21日：1・2年定期テスト

※日程等につきまして、変更等がありましたら、学年通信等でお知らせします。ご了承ください。

※早いもので長かった2学期も終わろうとしています。保護者の皆様には本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。来年もよろしく願いいたします。よいお年をお迎えください。